

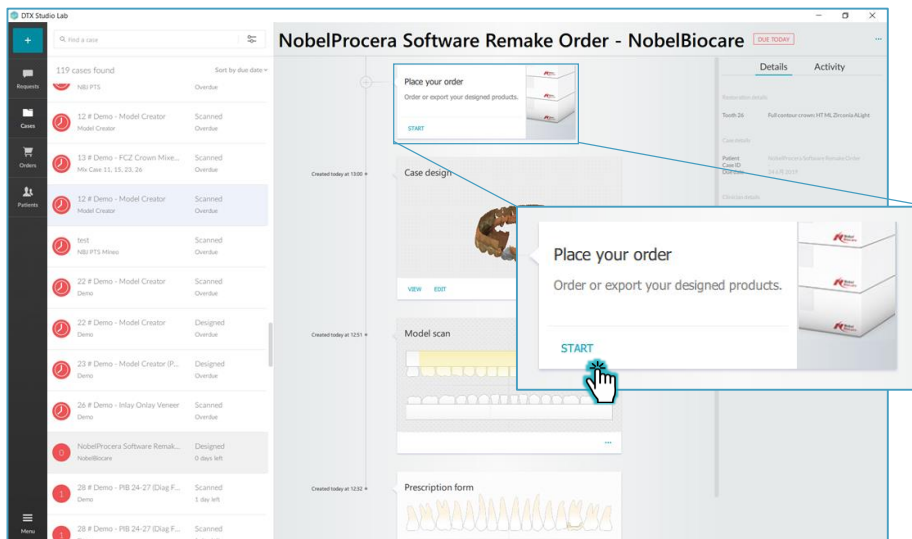
NobelProceraソフトウェアでオーダーされた製品に対するリメイクオーダー方法 (NobelProcera® Software)

リメイクコード:
ASR246

DTX Studio Lab ソフトウェアから新規オーダーを作成し、オーダーを送信ください。
下記手順に沿って必要事項を入力の上、オーダーを完成させてください。

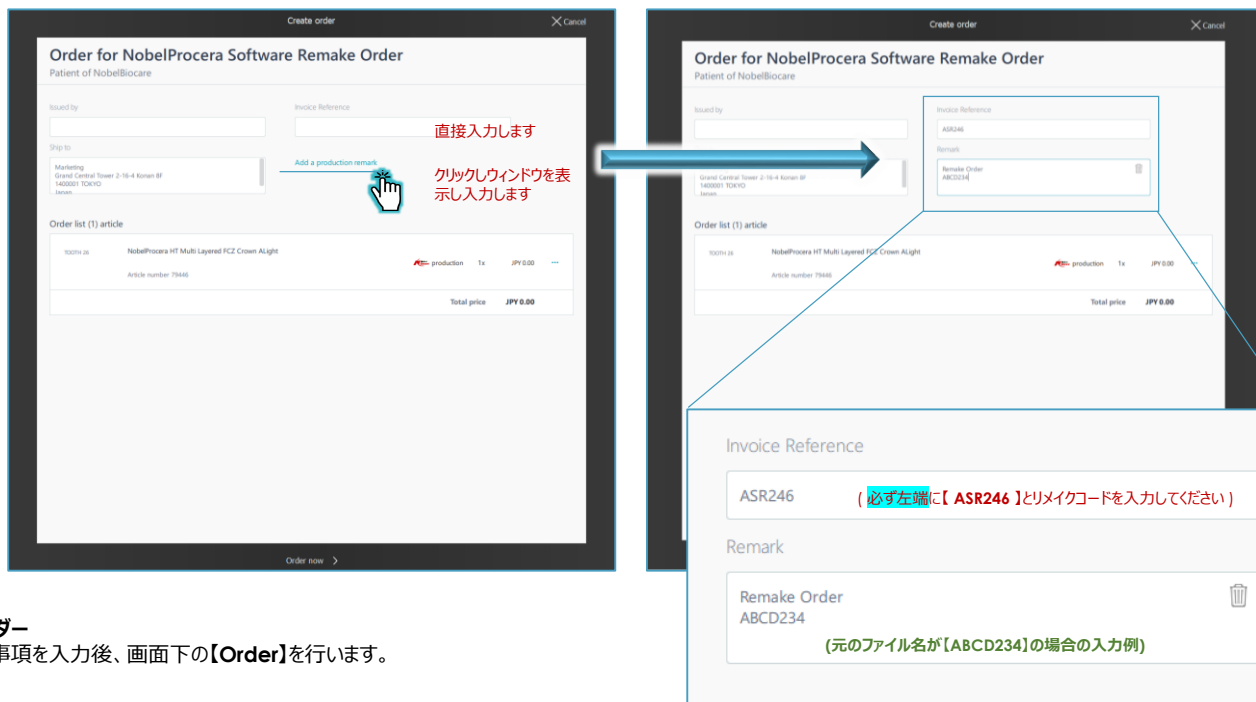
①リメイクオーダーの作成

DTX Studio Lab ソフトウェアから、新規スキャンおよび、デザインを完成させ、オーダーへ進みます。



②リメイクコードの入力

オーダー画面から、【Invoice Reference】および【Add a production remark】に必要事項を入力します。(右図、記入例参照)



③オーダー

【必要事項を入力後、画面下の【Order】を行います。



DTX Studio Lab ソフトウェアは、当該ライセンスからのオーダー分のみリメイクオーダーが作成できます。
次の場合は、本マニュアルに沿ったオーダー方法でリメイクオーダーを製作してください。
・ NobelProcera ソフトウェアからのオーダー
・ 他のDTX Studio Lab ライセンスからのオーダー

例外として、Proceraマウア工場で製造される製品につきましては、プロセラ・テクニカル・サポートへご連絡ください。(・ IBO製品 ・ Crown on base ・ FCZ Implant Bridge)

記入例：

【Invoice Reference】

- ・ **ASR246**
(入力欄の左端にリメイクコードを入力してください)

【Remark】

- ・ **Remake Order** もしくは **リメイク オーダー** と記載
- ・ **オリジナルファイル名** (元のファイル名を入力)
(プリフィックスとオーダー番号の組み合わせ)

リメイクオーダーを代理スキャン、代理送信する場合 ラボサイドの準備物

NobelBiocareでは、臨床に関わる補綴物のデザインサービスは行っておりません。
以下、ご準備の上プロセラ・テクニカルサポートへ郵送ください。
送付物に関する費用につきましては、お客様にてご負担くださいますよう、予めご了承ください。

① Bridgeの準備物

● Procera Implant Bridge

- ① アナログ模型 (インディックス模型可)
- ② PIBフレーム (レジン樹脂製の物)
- ③ フレーム下部の印象 (アナログ模型に装着できる物)
- ④ 指示書 (ラボ名、クリニック名、患者名、インプラントの種類及びサイズ・部位・材質・色調がわかるMemo)

① アナログ模型 (インディックス模型可)



② PIBフレーム (レジン樹脂製の物)



③ フレーム下部の印象 (アナログ模型に装着できる物)



● Bridge

- ① 分割模型
- ② Bridgeフレーム (レジン樹脂製の物)
- ③ フレーム下部の印象 (分割模型に装着できる物)
- ④ 指示書 (ラボ名、クリニック名、患者名、インプラントの種類及びサイズ・部位・材質・色調がわかるMemo)

② Abutmentの準備物

● Abutment

- ① アナログ模型 (インディックス模型可)
- ② Abutmentフレーム (Waxupフレーム)
ASC Abutment及びFCZ Abutment Crownの場合は、Waxupフレームに油性ペンで希望するアクセスホールの位置を明記ください
- ③ 指示書 (ラボ名、クリニック名、患者名、インプラントの種類及びサイズ・部位・材質・色調がわかるMemo)

① アナログ模型 (インディックス模型可)



② Abutmentフレーム



② Crownの準備物

● Crown & Coping

- ① 分割模型
- ② Crownフレーム (Waxupフレーム)
- ③ 指示書 (ラボ名、クリニック名、患者名、インプラントの種類及びサイズ・部位・材質・色調がわかるMemo)

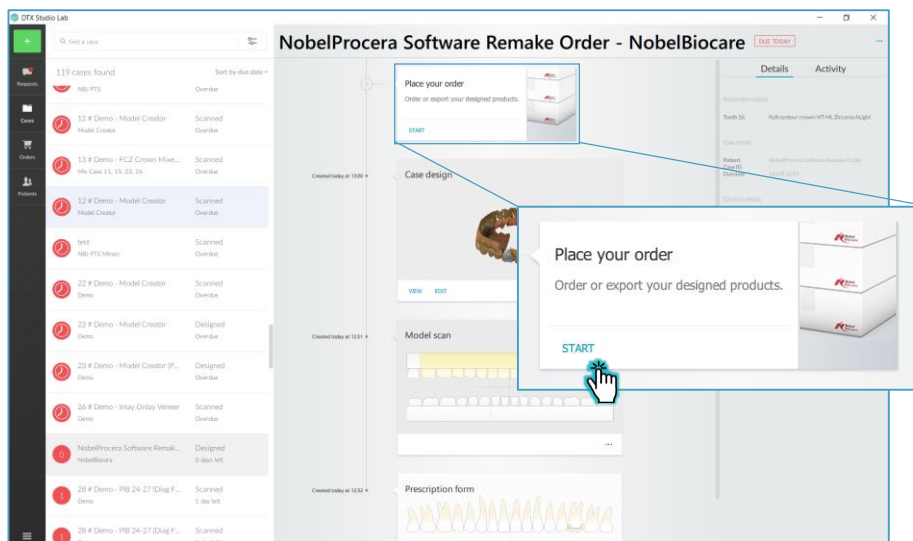
販売が終了したNobelProcera製品のリメイクオーダー方法 (NobelProcera® FCZ Crown & Bridge)

DTX Studio Lab ソフトウェアから新規オーダーを作成し、オーダーを送信ください。
下記手順に沿って必要事項を入力の上、オーダーを完成させてください。

リメイクコード:
ASR2512

①リメイクオーダーの作成

DTX Studio Lab ソフトウェアから、【Material】を【Nacera】に変更し、新規スキャンおよび、デザインを完成させ、オーダーへ進みます。



②リメイクコードの入力

オーダー画面から、【Invoice Reference】および【Add a production remark】に必要事項を入力します。(右図、記入例参照)



③オーダー

【必要事項を入力後、画面下の【Order】を行います。



DTX Studio Lab ソフトウェアは、当該ライセンスからのオーダーのみリメイクオーダーが作成できます。
次の場合は、本マニュアルに沿ったオーダー方法でリメイクオーダーを製作してください。
・他のDTX Studio Lab ライセンスからのオーダー

例外として、Proceraマウア工場で製造される製品につきましては、プロセラ・テクニカル・サポートへご連絡ください。(・IBO製品 ・Crown on base ・FCZ Implant Bridge)

記入例：

【Invoice Reference】

- ・ **ASR2512**
(入力欄の左端にリメイクコードを入力してください)

【Remark】

- ・ **Remake Order** もしくは **リメイク オーダー** と記載
- ・ **オリジナルファイル名** (元のファイル名を入力)
(プリフィックスとオーダー番号の組み合わせ)

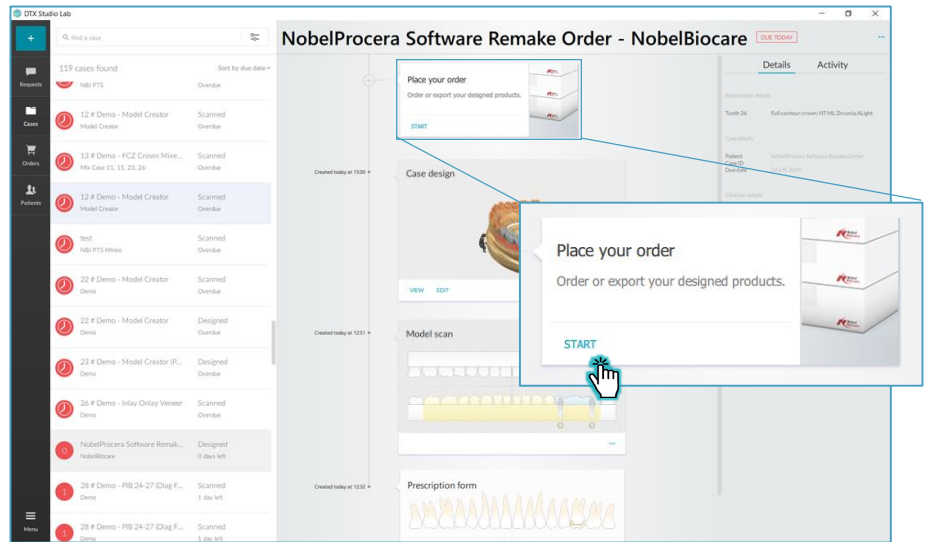
マウア(米国)製造におけるNobelProcera製品のリメイクオーダー方法 (NobelProcera® FCZ Implant Bridge)

DTX Studio Lab ソフトウェアから新規オーダーを作成し、オーダーを送信してください。

プロセラ・テクニカル・サポートへ連絡

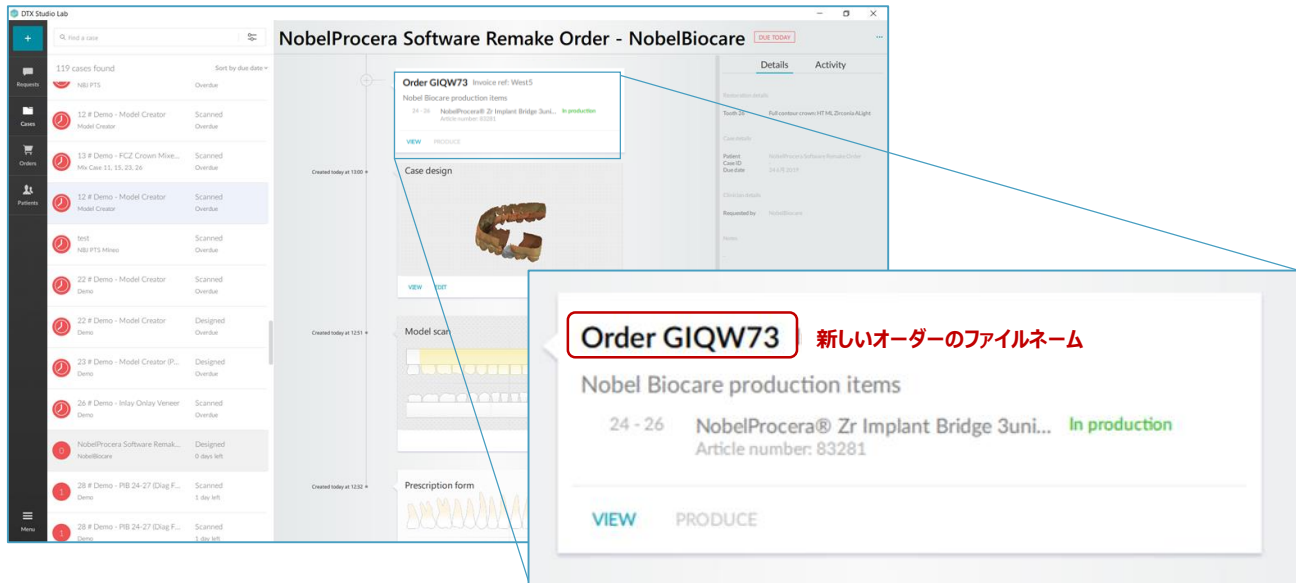
①リメイクオーダーの作成

DTX Studio Lab ソフトウェアから、【Material】を【Nacera】に変更し、新規スキキャンおよび、デザインを完成させ、オーダーへ進みます。



②ファイル名の確認

オーダーが完了したら、ファイル名を確認します。(新しいオーダーのファイル名、元の製品のファイル名)



③プロセラ・テクニカル・サポートへ連絡

ファイル名をプロセラ・テクニカル・サポートへご連絡ください。

マウア(米国)製造におけるNobelProcera製品のリメイクオーダー方法

(NobelProcerar® IBO)

(NobelProcera® Abutment Titanium / External)

NobelProceraソフトウェアでオーダーした製品のみ

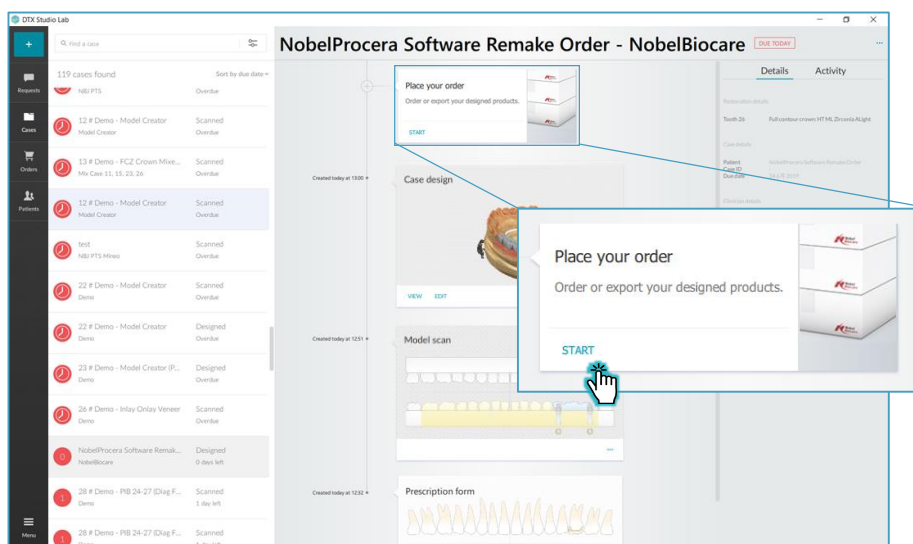
他のDTX ライセンスからオーダーした製品

プロセラ・テクニカル・サポートへ連絡

DTX Studio Lab ソフトウェアから新規オーダーを作成し、オーダーを送信ください。

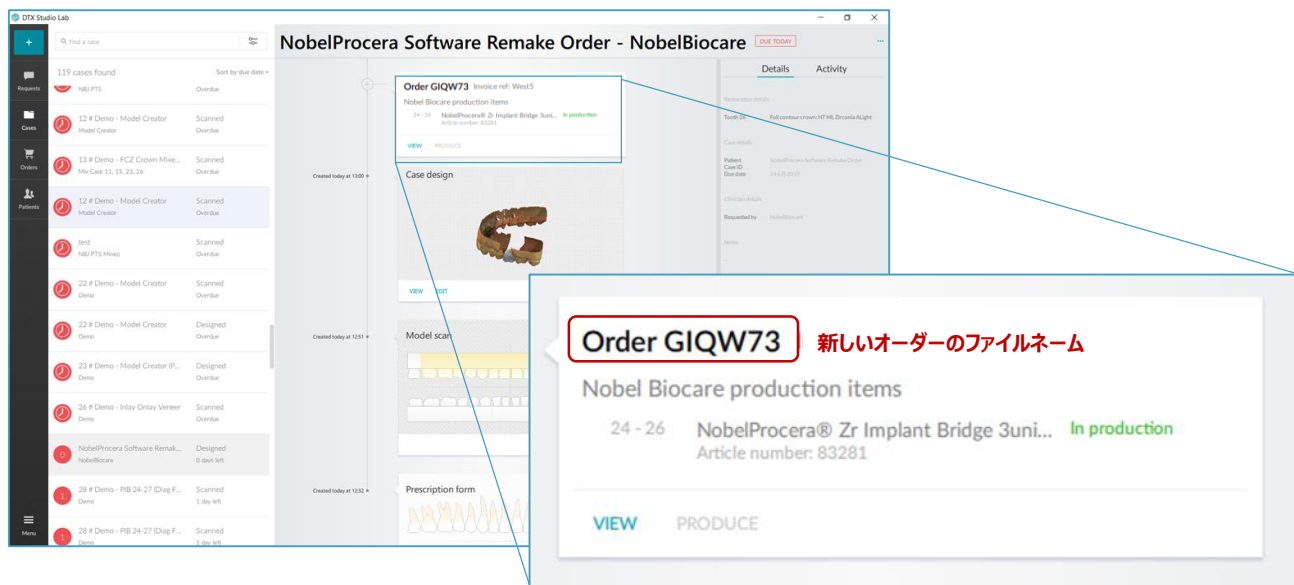
①リメイクオーダーの作成

DTX Studio Lab ソフトウェアから、新規スキャンおよび、デザインを完成させ、オーダーへ進みます。



②ファイル名の確認

オーダーが完了したら、ファイル名を確認します。(新しいオーダーのファイル名、元の製品のファイル名)



③プロセラ・テクニカル・サポートへ連絡

プロセラ・テクニカル・サポートへリメイクのご連絡を行います。ファイル名をお伝えください。

リメイクオーダー・分類

<p>ASR246 (幕張製造)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ NobelProceraソフトウェアからオーダーした製品(2019年6月以前のオーダー) ・ 他施設のDTX Studio ライセンスからのオーダーした製品
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Procera マウア工場で製造された製品 (・ IBO ・ FCZ Implant Bridge ・ Abutment Titanium/External*) ・ 他のDTX Studio ライセンスからのオーダーした上記製品 * NobelProceraソフトウェアでオーダーした製品に限る
<p>ASR2512 (幕張製造)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ NobelProcera FCZ Crown & Bridgeの再製作
<p>通常リメイク</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ DTX Studio (NobelDesign含む)からオーダーした製品